主　直　日　誌

10月　26日（火）天候　C	主直氏名	望月　昭玖

【実習・課業の具体的な内容】

通信長講義（無線部の業務内容、GMDSS、気象情報の重要性）、訓練記録簿

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

操業や船洗いなど一連の作業が終わり、通常の航海日課に戻りました。現在は航路航行実習の為、東京湾に向かっています。実際に海上交通安全法に従って航路（浦賀水道航路、中ノ瀬航路）を航行することで様々な知識を深めていきたいです。そのため東京湾での航路実習はとても良い機会だと思います。

午後の課業は、通信長による講義でした。無線部で使用している通信機器、業務内容、GMDSS、QRY及び気象情報について学びました。通信機器は遭難時に助かるために必要な機器です。将来航海士になったら必ず覚えておくべき事なので、乗船中にしっかりと学びたいです。また、気象情報も航海士にとっては必須条件なので、日頃から気象関連ニュース及び天気図などを見て慣れていきたいです。残り僅かな日数、これらのことを意識して気を抜かずに頑張ります。

R3
OCTOBER.26TH